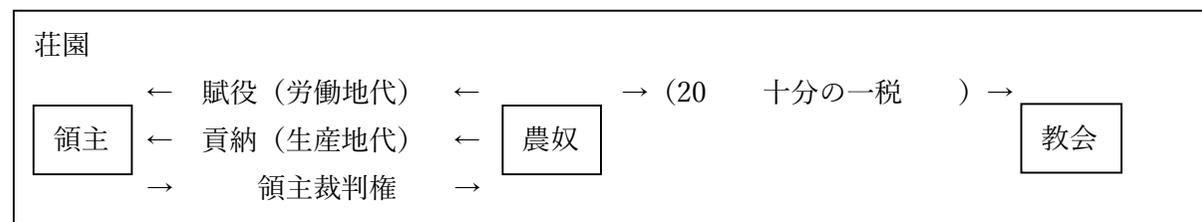


第5講	中世ヨーロッパ	学習日 月 日	名前：
-----	---------	---------	-----

1 西ヨーロッパ世界の形成

- ① (1 ) の大移動 375年に始まり、約200年間続く  
 (2 ) = アジア系民族の侵入に押されて、移動開始  
 (3 ) … ガリア【現在のフランス】に建国  
 (4 ) … ブリタニア【現在のイギリス】に建国  
 (5 ) はヨーロッパの西端(アイルランドなど)に移動
- ② (6 ) の発展 … (7 ) が頂点  
 ローマ=カトリック教会は東ローマ帝国&コンスタンティノープル教会と対立  
 西ローマ帝国滅亡後、政治的保護者としてローマ教皇はフランク王国に接近  
 800年 フランク国王(8 ) に西ローマ皇帝の帝冠を授与  
 << 西ヨーロッパ中世世界の成立 >>  
 その後フランク王国は分裂(仏・独・伊)  
 962年 東フランク国王(9 ) に神聖ローマ皇帝の帝冠を授与  
 = (10 ) の成立 ※これが中世におけるドイツ
- ③ ノルマン人の侵入(9~11c) = ヴァイキング  
 北欧を原住地として、ヨーロッパ各地に侵入  
 862年ごろ 東欧に侵入、(13 ) を建国 = ロシアの起源  
 1066年 (14 ) がイギリスを征服  
 フランス王の家臣 → 領土問題の発生
- ④ (15 ) の成立  
 ⑤ (16 ) の成立 … 国王・諸侯・騎士はそれぞれ荘園を所有。(17 )

と呼ばれる農民を人格的にも支配



2 東ヨーロッパ中世世界の発展

- ① (21 ) 395~1453 … ギリシア・ローマ文化の継承  
 6c (22 ) の時が最盛期 … 一時は大幅に領土を拡大  
 皇帝がキリスト教(ギリシア正教会)を一元的に支配
- ② (23 ) … 東ヨーロッパ諸地域を支配  
 ・ ポーランド、チェコ、セルビア、ブルガリア、ロシアなど  
 ※ ハンガリーはマジャール人(アジア系)、ルーマニアはラテン人国家

3 西ヨーロッパ中世世界の变容

- ① (24 ) 1096~1270 … 失敗に終わる  
 ・ 西欧のキリスト教徒が聖地(25 ) をイスラーム勢力からの奪還をめざす  
 ・ 教皇権は衰退、王権は上昇
- ② 都市の発展 = 商業の復活  
 ・ 北イタリア都市 … (26 ) で繁栄 ※ヴェネツィアなど  
 ・ 北ドイツ諸都市 … (27 ) を結成 ※リューベックなど  
 ドイツとイタリアはバラバラ
- ③ (28 ) 1339~1453  
 ・ 領土をめぐるイギリスとフランスの戦争、イギリスが優勢になる  
 ・ 「救国の少女」(29 ) の登場でフランスが逆転勝利  
 結果 大陸はフランス領、ブリテン島はイギリス領となる
- ④ ヨーロッパ中世の文化 … キリスト教が中心  
 文学：騎士道物語(『アーサー王物語』イギリスなど)  
 教会建築 (30 ) 様式 … (31 ) 大聖堂  
 (32 ) 様式 … (33 ) 大聖堂  
 (34 ) 様式 … (35 ) 大聖堂

